

# 言語力検定に 挑戦しよう！

# 言語力検定

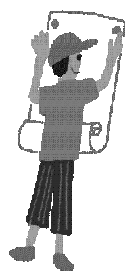
読み、書き、考え、伝える力



この「言語力検定」は、日本の文化や学校教育の成果を基礎に経済協力開発機構(OECD)による生徒の学習到達度調査(PISA)を参考に開発した、初の日本版検定です。

2009年のPISA調査の結果、日本の生徒の「読解力」は15位から8位に好転して、本や新聞を読むことの大切さを裏付ける一方、深く考えて書く力などが不足していることが課題として見つかりました。

言語力検定は、「読む・書く・考える・伝える」という総合的な言葉の力を測ります。具体的には文章や図表などを正しく理解したうえで、知識や経験と関連づけ、根拠を示して自分の意見を論理的に記述する力があるかどうかを調べます。あなたの言葉の力がどの程度なのか、改善すべき点はどこかを知るために、「言語力検定」に挑戦してみませんか。



平成23年度の「言語力検定」の実施要綱が決まりました。高度な言語力が求められる2級も実施します。

検定実施期間は3・4級と5・6級が9月24日～10月23日、2級が11月26日～12月11日です。詳細は裏面をご覧ください。

## 言語力検定のレベルの目安

級	レベル	作業例
1級	最高度の言語力	あらゆるテーマについて、膨大な資料から情報を取捨選択、短期間で報告書や企画書を作成する。
2級	高度の言語力	様々な資料を基に比較検討し、企画書や報告書を作成する。
3級	社会生活を営む上で十分な言語力	既存の情報に基き、説得力のある論文やレポートを書く。
4級	社会に出る準備段階における上級の言語力	既存の情報に基き、論文やレポートを書く。
5級	社会に出る準備段階における中級の言語力	相手に伝わるよう作文する。
6級	社会に出る準備段階における初級の言語力	相手が理解できるよう作文する。



言語力検定は、東京都職員の研修に採用されました。

平成23年度 言語力検定実施要綱

種類 (級)	5・6級	3・4級	2級
実施期間 ※1	9月24日～10月23日		11月26日～12月11日
申込期間	一次締切 6月20日～9月8日 (9月24日～10月23日の実施) 二次締切 9月9日～9月15日 (10月1日～10月23日の実施)		10月3日～10月31日
解答時間	40分	45分	90分
申込資格	学校・企業などの団体単位でお申し込みください。 一団体当たり10名以上でお申し込みください。		
申込方法	団体単位でお申し込みください。インターネット、ファクス、郵便で受け付けます。		
一人あたり 受検料 (税込)	2,000円	3,000円	一般 6,000円 学生 5,000円 ※2
試験会場	申込団体が自ら設けた受検用の会場 ※3		
結果の通知	12月中旬発送予定		平成24年2月上旬発送予定

※1 実施日は期間中、各団体で任意の日時を設定してください。

※2 学校法人、塾によるお申し込みの場合に適用させていただきます。

※3 学校教育法に定める学校 (専修・各種学校を含む)、各省庁所管の学校、全国学習塾協会会員、全国学習塾協同組合組合員、官公庁及び株式上場企業以外の団体は、事前に準会場の登録をお願いします。詳細については言語力検定サービスセンターにお問い合わせください。

言語力検定実施団体 (平成21年、22年に実施した団体の一部を紹介します)

【学校】 愛知高等学校、青森県立南部工業高等学校、荒川区立第一日暮里小学校、ECCアーティスト専門学校、飯館村教育委員会、育英西高等学校、岩田中学校・高等学校、英国前田学園、愛媛大学附属高等学校、大石田町立大石田第一中学校、大阪桐蔭中学校・高等学校、大阪美容専門学校、海城中学校・海城高等学校、近畿大学総合社会学部、近畿大学附属高等学校、近畿大学附属中学校、熊本大学医学部保健学科、神戸星城高等学校、郡山健康科学専門学校、国際メディカルテクノロジー専門学校、国立北九州工業高等専門学校、小松原高等学校、樟蔭中・高等学校、情報科学専門学校新横浜校、情報科学専門学校横浜西口校、清風高等学校、世田谷福祉専門学校、専門学校ビーマックス、創志学園高等学校、玉野市立荘内中学校、茅野市立永明中学校、中央大学高等学校、東京都立調布北高等学校、東京都立南多摩中等教育学校、東京都立穂ヶ丘高等学校、東京都立両国高等学校、東京都立両国高等学校附属中学校、奈良県立二階堂養護学校、日本工学院専門学校、日本工学院八王子専門学校、日本分析化学専門学校、白山市立笠間中学校、初芝橋本中学校・高等学校、初芝立命館高等学校、初芝立命館中学校、東日本高等学院、兵庫県立柏原看護専門学校、福井県立三国高等学校、福岡大学工学部社会デザイン工学科、藤ノ花女子高等学校、平安女学院高等学校、宝仙学園中学・高等学校女子部、明治学院大学、立命館宇治高等学校、立命館慶祥中学校・高等学校、立命館大学文学部、立命館守山中学校・高等学校、八洲学園高等学校 【学習塾】 エクセルゼミナール、開倫塾、紫雲国語塾、至誠塾、松下塾、洛西進学校、LAPIS 【その他】 エステート杭瀬、加藤新聞舗、北九州市保育士会、第一学習社、TNC、テクノル、トーハン、西日本新聞社、博報堂



イラスト(c) 保科このみ

言語力検定に関するお問い合わせ・お申し込み

(財) 文字・活字文化推進機構 言語力検定サービスセンター  
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3  
 TEL 03-3511-7312 FAX 03-6862-6985  
 MAIL info@gengoryoku.jp HP http://www.gengoryoku.jp/  
 (月～金10:00～17:00、土日、祝祭日は除く)

教材

『言語力検定3・4級公式テキスト』  
 『言語力検定5・6級公式テキスト』  
 文字・活字文化推進機構編著、  
 日本能率協会マネジメントセンター発行



私たち文字・活字文化推進機構は言葉の力をはぐくむ活動を全国各地で展開しています。